

かわむらこどもクリニックNEWS

Volume 11 No 01

114号

平成15年 1月 1日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

あけまして
おめでと
うございます



今年もよろしくお祈りします

院長・スタッフ一同

新しい年に向けて-2003- 院長

毎年恒例ですが、新しい年に向けてと題して昨年を振り返ってみます。昨年は怪我や病気もなく、スタッフの移動もなく安定した一年を過ごすことが出来ました。

昨年の話題の第一は、出版でした。

「小児科医がやさしく教える 赤ちゃん・子どもの病気」をPHP研究所から4月に出版することが出来ました。お買い求めいただいた方も多かったです。本当にありがとうございました。50才の一つの区切りとして出版できたことは夢のようです。平成13年11月号



(100号)に、「生きてきた証」という記事を載せました。100号記念誌に続き、出版も証の一つだと思っています。開設以来様々な人たちに支えられて、HPも高い評価を得ることが出来るようになりました。この本は皆さんが支えてくれたHPから生まれたと言ってもいいでしょう。HPが無かったら、一生懸命働く町医者の一に過ぎませんでした。医療従事者は現場で一生懸命働くことは当然で、評価の対象にはなりません。いかにクリニックを離れたところで貢献できるか、それが医師の努めと考えています。その場を与えてくれたのが、インターネットなのです。

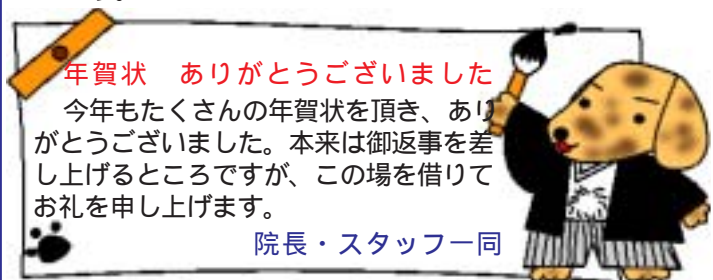
話題から外れますが、少し出版について触れてみましょう。出版には様々な種類があり、実際には誰でも本を出せるのです。以前に何度か、出版社から引き合いがありました。しかし話を進めていくと、自費出版か半分自費出版みたいなものでした。例えば「1000部出版するのに 万円かかります。半分負担していただければ。」という具合です。目立ちたがり屋としては、「半分位の負担で本が出せるなら」と思ったこともありましたが、しかしHPの開設、更新、医療相談の返事等で、自分の時間を多く割いているにもかかわらず、

また出版費用を負担する。何かむなししい気がして、断り続けていました。今回は純粋に依頼出版で、本が売れば印税も入るのです。何か作家になった気分です。PHP研究所という大手ということ、初版8,000部（この種の本ではかなり多い方）ということもあり、二つ返事で引き受けました。この本も様々な所で取り上げられ（河北新報、朝日新聞、東北放送、日経ヘルス）、またまた多くの人に支えられていることを実感しました。

ところで、「日経ヘルス」に出ていること御存知ですか。去年の11月号と2月号の、何と“名医が答える 誌上診療室”で質問に回答しているのです。いつの間にか名医になってしまったのでしょうか。こどもの花粉症、カゼをひきやすい、成長痛、インフルエンザの回答しています。2月号は、まだ本屋さんにあるかもしれません。興味があれば、104pに載っています。買わなくとも結構ですが、ご覧になってみてください。小学校、幼稚園、保育園の先生を対象にしている雑誌「月刊健」の1月号ではカゼ・インフルエンザの解説を書きました。一般人にも役に立ちそうです。待合室に置いておきますので、ご覧になって下さい。また「子連れママの気晴らしマップVol.18」の小児科大特集“子育て支援in小児科”で1/2ページを割いて紹介されています。ここでは紹介はしませんが、医療従事者を対象とした雑誌にも何回も載っています。わざわざ東京から取材に来るのです。本当に有り難いことです。

HPも順調で、昨年末にはアクセス数が40万件、患者さん専用アドレスに寄せられたメール数は400件を越えています。HPを支えてくれる親御さんやかかりつけの患者さんの支えのお陰と思っています。またクリニック全体を盛り上げてくれるスタッフの協力も大きいものと思っています。本当にありがとうございます。

いつの間にか、当院も2月20日で、10年になります。毎年“漫然と同じことの繰り返しでは、進歩がありません。”と書いています。10年を一区切りにして、また何か新しいことが出来るか、性懲りもなく考えているところです。お母さんたちも子どもたちのため、何か一つ新しいことに挑戦してみましょう。



小児科医がやさしく教える 赤ちゃん・子どもの病気 PHP研究所 1350円（税別） 川村和久著
当院のホームページから生まれた新しい育児書。河北新報、朝日新聞などのメディアでも好評。院内でも、発売中。

スタッフから一言

いろんな意味で
 “今年こそはっ！！”の、1年にしたい
 と思います。 三浦江理子

今年は仕事においても私生活でも、活動
 的な1年にしたいと思います。あと、毎年な
 かなか実行できないスノーボードに挑戦し
 たいなと思います。 福地あさか

あけまして おめでとう ございます

年はとって一番の元氣人。持
 ち前のパワーで、今年も頑張りま
 す。気軽に声を掛けて下さい。
 婦長 中米由美子

今年目標。寝坊しない 自転車の素
 晴らしさを思い出す 電撃入籍する(その
 ためには...大人の女にならないと...)。今
 年もよろしく願います。 茂木玲子

今年目標は、さりげない「気配りの
 できる人」になること。そしてもう一つ
 は、中米婦長に見習い、生まれてはじめて
 ケーキを焼く事。トライします。佐藤陽子

読者の広場

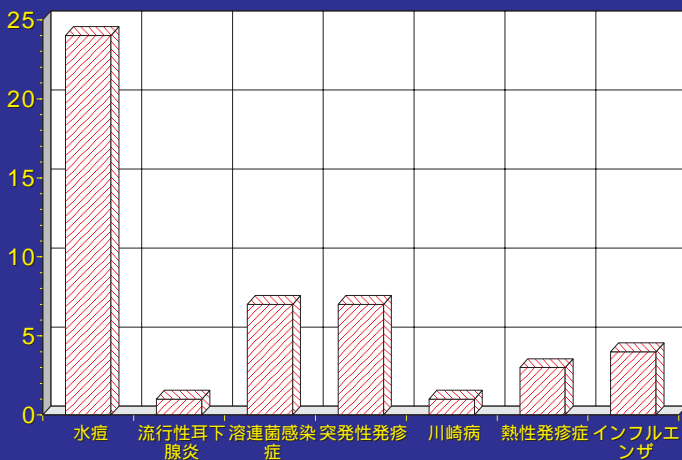
先月は27通のメールと2通の投書を頂きました。「お母さんクラブ」に、はじめて参加した泉区の寺島さんからです。「いつもお世話になってます、寺島愛華の母親です。先日のお母さんクラブのX'Mas会、とっても楽しかったです!!。初めてお母さんクラブに出席させていただいて、それがX'Mas会だったのですが本当にスタッフのみなさんが一つになっていて、改めてかわむらクリニックの団結力を認識しました。ゲームや歌など、子供達だけではなく母親の私たちも楽しめる企画で、皆さんが色々考えてくれたんだなぁと思いました。今後も時間の許す限りお母さんクラブに出席したいと思います。もちろん、育児や子供の病気などでもお世話になりたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。スタッフの皆さん、かわむら先生、忘年会の次の日とハードなスケジュールの中本当にお疲れさまでした。」。次は宮城野区の柴田さんから年賀のメール頂きました。「去年は大変×7お世話になりましたm(__)m。年末に頂いた薬は确实飲ませながら、次回、先生にお会いするまで頑張ります!!。とりあえず、みずほ(1)の熱は下がりました(^ ^)かのん(3)とゆうり(2)は、いつもの咳をしながらも元気で過ごしてます。今年も信頼できる先生と看護婦さん達に出会えた事に幸せを感じながら、通院に精を出したいと思います(^Q^)/^。今年もよろしくお願い致します(o^o^o)。柴田母より」。いつも本当にありがとうございます。今年もメール、よろしくお願い致します。



駐車場に関する投書を紹介します。まずは、青葉区の武田さんから「いつも大変お世話になってます。今日は雪も降ったこともありめずらしく車で来院しました。路肩に車を止め何台か駐車場の空きを待っていましたところ、後から来られた方にちょうど空いたばかりのところに入れられてまた待つことに...。他の車が待っているのがわかっていらっしやらないのか?!と、ちょっと嫌な気分になってしまいました。ここの病院に車で来られる方のマナーについて、もう少し考えていただきたいと思いました。」。もう一つは名無しの権兵衛さんからです。「駐車場の件ですが!。道路はさんで向こうの駐車場ですが、坂になっているため、帰る際前の車体の下をすってしまいます。改善できませんでしょうか?。」

駐車上が満車の際、車を右側に路駐することが徹底されていないようで、もめることが多々あります。警備員の配置をお願いします。」。貴重な御意見ありがとうございました。冬の混雑の時期になると、毎年起こる問題です。武田さんが言われるように、大事なことはマナーだと思います。誰でも早く診てもらって待ち時間が少ないほうがいいに決まっています。だからと言って、待っている車の間に割り込むことは感心しません。皆、同じクリニック患者さんです。お互いの気持ちを考えて、マナーを守るようにしましょう。向こうの駐車場の件は、改善の方法があるか検討してみます。警備員の配置の件ですが、これはなかなか難しいところもあります。混雑は季節や曜日によって異なります。200人来たかと思えば、100人以下の場合もあります。このような患者さんの数の変動に合わせて、警備員を配置することは困難です。かといって1年間警備員を雇うというのも、経費の上でもなかなか難しい問題です。前向きに検討してみます。このような意見大切で、有り難いことです。どんどん願います。

1 2月の感染症の集計



一時少なかった水痘が、またかなり増えてきています。マスコミで一時取り上げられていたインフルエンザは、まだ流行の兆しすらありません。むしろアデノウイルス感染症と思われる高熱で扁桃腺が腫れ膿が付いている高熱のカゼが目立ちます。また嘔吐下痢症も、混雑の一つの原因になっています。

2月20日で開業10周年。10周年記念号発行

3月号を10周年記念号としたいと思います。メッセージ、当院にまつわる話、絵や写真など、募集します。記念になる新聞にするため、皆さまの御協力を、よろしくお願い致します。子どもたちの作品も大歓迎です。

午後臨時休診のお知らせ

1月10日(金)は、宮城野区3歳児検診のため、14:00~16:30まで休診となります。健診予防接種お休みです。

編集後記

今年の12月は、例年になく混雑でした。インフルエンザも流行していないのに、開業以来の患者さんが多い月でした。駐車場、待ち時間と、本当に御迷惑をおかけしました。今年もよろしくお願い致します。今月号、ちと字が多くなりました。反省しています。

